

## 未来社会創造事業 探索加速型探索研究

### 事後評価結果

#### 1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

#### 2. 重点公募テーマ

ひとりひとりに届く危機対応ナビゲーターの構築

#### 3. 研究開発課題名

情報基盤と連携したリアルタイム救急・災害時支援システム

#### 4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

阪本 雄一郎(佐賀大学 救急医学講座 教授)

#### 5. 評価結果

パーソナルヘルスレコード(PHR)を一元化することで安全・安心な社会を目指す本研究開発は、佐賀県をモデルケースにした魅力的な課題であると評価され採択された。

探索研究期間の進捗として、QRコードを使ってPHRを提供できる情報基盤の構築、ドローンによる救急災害現場の完全自律撮影、佐賀大学内に災害時情報支援センター新設など顕著な成果を上げており、今後の研究開発の進展についても大きな期待が持たれる。

しかしながら本評価時点では、情報基盤構築のための科学技術のボトルネックが不明瞭であることから、探索研究で終了という評価となった。

以上